

東京都立産業技術研究センターと日立、 超高速無線通信評価システムの共同開発を本格化

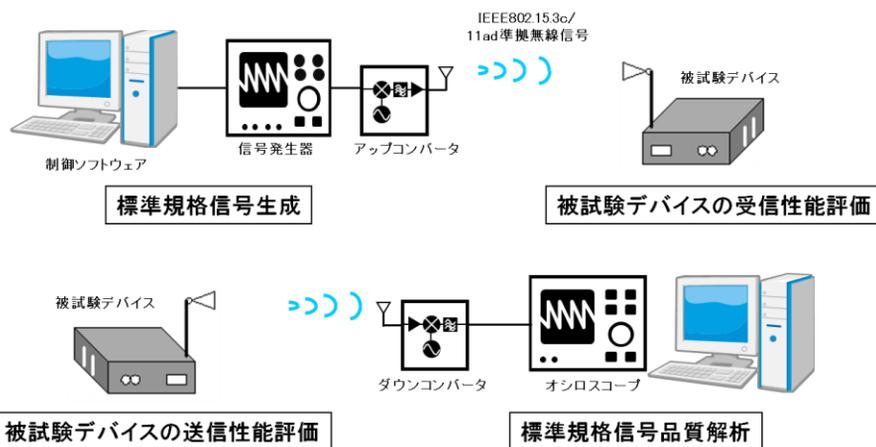
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（理事長 片岡 正俊／以下、都産技研）と株式会社日立製作所（執行役社長 中西 宏明／以下、日立）は、次世代の無線LAN周波数として期待される**60GHz帯を利用する超高速無線（ミリ波）通信の評価技術確立に向けた共同研究**を、本格的に開始しました。

この共同研究により、膨大なデータの送受信が可能な周波数に対応した新しいデバイス（スマートフォン、タブレットPC、組み込み用無線モジュール等）の製品開発が可能になります。

背景と目的

近年、スマートフォンやタブレットPC等の普及に伴い、高精細な写真や動画など大容量のデータをインターネットで視聴・共有したり、モバイル端末間でやり取りするニーズが急増しています。現在は、2.4GHz帯や5GHz帯の無線LANやLTE等のデジタル携帯電話網が利用されていますが、通信スピードや周波数の帯域不足の点で課題があり、新しい周波数として、60GHz帯の利用が期待されています。

そこで、都産技研と日立は、今後の利用拡大が見込まれる60GHz帯に対し、無線通信品質の評価システムを確立するとともに、高性能で低価格なミリ波コンバータを開発することにしました。



60GHz帯無線通信品質評価システムの概要

今後の予定

本共同研究は、平成25年3月に終了を予定しています。都産技研は、25年度内を目途に、ミリ波通信の性能評価を開始する予定です。また、日立も同時期までに、現在試作中のミリ波コンバータの製品化を行う計画です。今後も、ミリ波通信の普及・促進に向けて研究開発を進めていきます。

【お問い合わせ】

◇技術内容について：

東京都立産業技術研究センター 電子半導体技術グループ 小林 TEL 03-5530-2563

日立製作所 情報・通信システム社 ワイヤレスインフォ統括本部 羽生 TEL 044-549-1880

◇本資料について：

東京都立産業技術研究センター 経営企画部広報室 竹内 TEL 03-5530-2521

日立製作所 情報・通信システム社 広報部 藤井 TEL 03-5471-8900(ダイヤルイン)